

子どもたちが災害に備え、アルミ缶などでご飯を炊く方法を体験！

7月28日（土）、中山小学校グラウンドで災害に備え子どもたちに防災力の知識向上と夏休みの思い出づくりにも関わると、中山支館愛護部主催による、「こども教室」が開催され、身近にあるいろいろな物を使ってご飯を炊く体験をしました。

当日は、小学生ら20人と保護者が参加。まず、新潟靖彦愛護部長から、「いざ災害が発生したら電気もガスも使えなくなり、ご飯を炊くことができない。そういった時の備え」についてお話を聞きました。その後、新潟部長の指導で空き缶や竹、飯ごう、ポリ袋等を使ってご飯を炊く体験をしました。

当日の様子を写真を交えて紹介します。皆さんも一度試してみませんか！



自分たちで火を付ける体験。（新聞紙を最初は柔らかくして、後は固く巻いて入れる）



持参したお米を研ぎました。



子どもたち、保護者の皆さんら20人が参加して、開会行事が行われました。



火の上のせて約20分待つだけ・



アルミ缶に（米 120g・水 160ml）を入れる。



新潟愛護部長から、アルミ缶や飯ごうでご飯を炊く方法を教わりました。



アルミ缶からご飯をスプーンでお皿へ移しました。



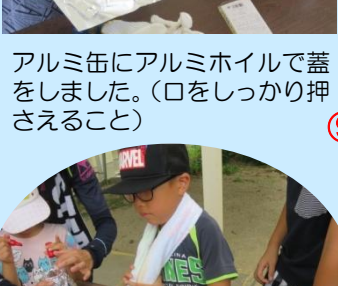
アルミ缶にアルミホイルで蓋をしました。（口をしっかりと押さえること）



家庭にあるアルミ缶をたくさん準備しました。



カレーを沢山かけてもらいました。



蓋をしたアルミ缶が完成しました。



自分たちで炊いたご飯、とってもおいしかったです。



火の付け方を教わりました



缶切りでアルミ缶の蓋取り。なかなかうまくできません。



低学年は指導者に手伝ってもらいました。

道の駅 なかやま グランドオープン

道の駅「なかやま」として新規登録された、「クラフトの里」の改修工事が完了し、8月25日（土）、グランドオープンイベントが開催されました。

今回、新たに農産物直売コーナーを店舗内にも設置されたほか、シャーベットハウスの移設、防災倉庫の新設及びトイレの改修などを行い利用者の利便性向上を一層図りました。

平成31年度末に供用開始予定の「中山スマートIC」との相乗効果で中山地域の更なる活性化が期待されます。



新たに設置された防災備蓄倉庫



そば道場前に移設されたシャーベットハウス



売り場も明るく、農産物直売コーナーが店舗内に設置されたクラフトセンター内



多くの参加者で賑わった「平沢祭り」



小学生の踊りの披露もあった「もんぜん夕涼み会」

今年度の夏も平沢地区、門前地区で手づくりイベントが開催され、地域の皆さんらが親睦を深められました。7月28日（土）には、「第32回平沢祭り」が集会所前広場に地域の皆さんをはじめ、地元出身の家族連れの皆さんも多数参加。カラオケ大会やゲームなどで楽しい一時を過ごされました。

また、8月12日（日）には「第5回もんぜん夕涼み会」が集会所で開催され、地域の皆さんがお盆で里帰りした皆さんと一緒に親睦を深め、子どもたちはスイカ割りやさうめん流しで夏休みの楽しい思い出作りをしていました。

平沢祭り・もんぜん夕涼み会

中山支館 ラジオ体操中央集会

8月5日（日）、中山小学校グラウンドで、子どもたちや地域の皆さんら約40人が参加して、「中山支館ラジオ体操中央集会」が行われました。

参加者の皆さんは、早朝の爽やかな空気の中で気持ちよくラジオ体操を行いました。



気持ちよくラジオ体操を行う参加者の皆さん

中山支館 クロッカー大会

7月11日（水）、門前クロッカー場で愛好者20人が参加して、「中山支館クロッカー大会」が行われました。大会結果は次の通りです。（敬称略）

- 【優勝】 泉 晴夫・福田 廣・久保シズ子
- 【準優勝】 長田 直一・谷内サトコ・泉ハツ子
- 【第3位】 久保 隆雄・長田アツコ・泉文夫



プレーを楽しむ参加者の皆さん



梅原地区の皆さん



福住地区の皆さん



永木地区の皆さん

8月21日（火）、永木支館主催の夏の伝統行事「山四国巡拝」が行われました。

永木地域の皆さんが当番でお世話をしていただいております。40年以上前から受けつがれております。当日はお接待場所の茶堂では地域の皆さんの心温まるお接待でお参りの皆さんをもてなされておりました。

信仰と歴史と旅が結びついた伝統巡拝行事「山四国」を地域の文化遺産として継承していただいております。

永木地区の伝統行事 山四国巡拝